

# 連合「第16回定期大会」開催される

## 私たちが未来を変える～安心社会に向けて～

2019年10月10～11日、新宿文化センターにおいて、連合「第16回定期大会」が開催されました。

紙パ連合からは代議員2名（橋本中央執行委員長、佐藤中央書記長）、女性特別代議員1名、傍聴2名が出席しました。



挨拶する神津連合会長

冒頭、神津連合会長は、「安心社会の構築につなげていくことのできるのが労働組合である。私たち連合はその先頭に立たなければならない」と述べ、連合結成30周年という節目を迎えるにあたり、「多くの困難と課題を乗り越え、1989年11月21日に連合は結成された。混迷する日本において極端な左右に道を外すことなく、ぶれずに真っすぐ歩んできた意義は限りなく大きい。私たちを取り巻く環境は、これからも大きく変化していこうだが、

大会スローガン『私たちが未来を変える～安心社会に向けて～』を心に、果敢に挑戦していこう」等、述べられました。

また、資格審査委員長に佐藤中央書記長が選出され、資格審査委員会報告を行いました。



その後、議事が進められ、活動報告では「一般活動報告」、「2018～2019 組織拡大実績報告」、「連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」について、

資格審査報告を行う佐藤中央書記長

それぞれ報告された後、挙手採決により確認されました。



今井女性特別代議員  
(三菱製紙労組)

議案では、第1号議案「2020～2021 年度運動方針(案)」、第2号議案「2020 年度予算(案)」、第3号議案「役員選出について」、第4号議案「顧問の委嘱について」、第5号議案「表彰について」それぞれ提起され、質疑応答を行った後、挙手採決によりすべての議案が可決されました。

最後に大会宣言(案)が、提起され全体で確認された後、神津連合会長によるガンバロー三唱で閉会しました。

詳細は、連合ホームページ

(<https://www.ituc-rengo.or.jp/>) をご参照ください。